

## ねらい

子どもたちの学力を向上させるためには、教職員の専門性を高める必要があります。

そこで、四日市市では三重大学教育学部と協定を結び、教職員の指導力の向上を図ることをめざして、幼稚園・小中学校に大学の教官を招き、研修を行っています。

## 現状

各学校・園の希望により、大学と調整を行い、研修を行いました。その内容と回数は、次のとおりです。

	特別支援	幼小連携	学習指導等	総合的な学習の時間	園・学校経営	家庭(食)	国語	算数	理科	図工美術	保健体育	道徳	教育心理	合計
幼稚園	10	1	8		2	3								24
小学校	18		6	3			11	6	6	1	12	6	1	70
中学校	11		3		1	1				1			1	18
合計	39	1	17	3	3	4	11	6	6	2	12	6	2	112

研修を行った学校・園からは次のような感想が寄せられています。

## ○専門家による指導が有効であった

- ・ 普段と違った指導者による指導は刺激となり、普段の教育活動の意味づけができた。
- ・ 教員の疑問についても、的確に答えていただき、子どもの状況や指導の方法が理解できた。子どもへのかかわり方を見直すことができた。
- ・ 教官の研究テーマと本校の研修テーマが一致し、研修を深めることができてよかった。
- ・ 教職員が子どもを捉えるための視点を明確にすることができた。

## ○最新の情報を得ることができた

- ・ 附属幼稚園での取組も聞かせていただき、素晴らしいヒントを得ることができた。
- ・ 最新の情報を聞くことで、学ぶことが多かった。
- ・ すぐに取り組んでみたいと思えるような新しい単元を紹介いただき、大変参考になった。
- ・ 新しい授業検討の方法を教えていただき、参考になった。

## ○大変熱心にご指導いただいた

- ・ 対象児の資料に前もって目を通し、資料を準備していただくなど、講師の先生が熱心に指導してください、非常に有意義で、学びの多い研修であった。
- ・ 事前に来校していただき、授業を見ていただいた上で資料や講義内容を作っていただけたので、内容が具体的で理解しやすかった。

## 課題(今後の方向)

- 専門的な見地から、校・園内研修に指導をいただくことにより、研修の深まりにつながった園・学校が多くありました。今後も大学との連携による研修を進めていきます。
- 市全体の教育活動に対しても示唆をいただけるよう、理科教育推進や全国学力・学習状況調査の分析等についても協力を依頼することを考えています。